

災害及び緊急事態に負けない会社を目指して！

事業継続計画書

(簡易版)

令和元年〇月

会社名：〇〇〇株式会社

1. 事業継続の基本方針

当社は、以下のような方針で事業継続を行います。

安全確保の観点

事業継続の観点

2. 想定する緊急事態とその被害

当社は、以下のように緊急事態とその被害を想定する。

想定する緊急事態 _____

経営資源	想定する被害
要員 (役員、社員、パート社員など)	
建物	
設備	
情報・システム	
資材・協力会社	
電気・水道・電話	

3. 重要な事業とその目標復旧時間

当社は、以下のように、重要な事業とその目標復旧時間を定めます。

重要な事業とその目標復旧時間 ① _____
 ② _____
 ③ _____

事業 ()	提供できなくなった場合の 影響(大・中・小)		影響の深刻度(大・中・小)					目標復旧 時間
	顧客や社会 (生命に関わ るなど)	自社 (利益、資金 繰りなど)	24 時間 以内	72 時間 以内	1 週間 以内	1ヶ月 以内	1ヶ月 超	

4. 想定する緊急事態の発生時に起こりうる事態とその対策

当社は、緊急事態の発生時に備えて、以下の対応をとるとともに、段階的に整備します。

起こりうる事態	そのための 対応方法	実施時期			担当 部門	関連する 文書
		対応済	1年 以内	3年 以内		

5. 緊急時における対応の流れとその体制

当社の被災時における対応の流れとその体制は、以下のとおりとします。

全社対応の総責任者 _____ (代行) _____

本社被災時の代替拠点 ① _____ ② _____

豪雨・地震発生当日～(初動対応)

対応の流れ	担当部門など	関連文書
身の安全の確保, 豪雨・地震情報の収集, 安全措置(緊急停止等)		
初期消火, 火災時の通報		
負傷者の救出救護		
二次災害対策の実施		
建物・周辺の安全確認, 安全な場所へ避難誘導		
従業員, 家族の安否確認		
被害状況把握, 施設・設備の点検		
顧客・協力会社の被害状況把握と被害報告		
:		

豪雨・地震発生から数日以降(復旧活動)

対応の流れ	担当部門など	関連文書
施設・設備・データの復旧		
資材会社の被害状況、把握必要資材の調達		
従業員の家族への援助活動		
:		

6. 教育訓練計画

当社は、防災対策や事業継続に関する以下の教育や訓練活動を行います。

教育・訓練の名称	その目的	実施時期
事業継続計画の説明	事業継続計画の概要, 変更点を周知する	毎年 月
避難訓練の実施	避難計画や避難経路図をもとに安全に 避難が実施できるかを確認する	毎年 月
安否確認訓練	あらかじめ決めた方法を確認する	毎年 月
		毎年 月

※ 上記の教育訓練は定例の実施時期のほかに、新入社員入社時などに教育を行います。

7. 見直し計画

当社は、以下の頻度で「事業継続計画」の内容の見直しを行います。

定期	1年に 回(月)
不定期	緊急時の各担当者の退職や設備等の導入・廃棄などの変更が発生したときなど

リスト1 連絡先リスト

連絡先名	担当者名	電話番号・FAX番号・メールアドレスなど

リスト2 備蓄品リスト

備蓄品名	必要量	更新時期	購入済み	保管場所

リスト3 緊急参集リスト

氏名	所属	役職	緊急参集の 必要性(必要 あればレ点)	緊急 参集地	緊急時の 役割

リスト4 安否確認リスト

氏名	所属	役職	安否確認 (確認後に レ点)	出勤可否 (可能なら レ点)	備考